

情報工学実験Ⅱ（電子回路）

COMポートを複数使用する場合の操作

TeraTermの起動

COMポートを利用する実験機器と実験環境

●COMポートを利用する実験機器

→オシロスコープ：TDS210, TDS1002

→マイコン：H8/3694, H8/3664, H8/3048

TDS1002Bは
USBを利用する

●実験室PCの環境

→COMポートは背面の1ポート（COM1）のみ

●ソフトウェアの環境

→TDS210／TDS1002用ハードコピー用ソフトウェアは
COM1を使用した通信しかできない

→ターミナルエミュレータTeraTermはどのCOMポートも使用できる

●機器の接続

クロスケーブル使用

→オシロスコープ：背面のCOMポート

ストレートケーブル使用

→マイコン：USB－シリアル変換ケーブルを利用する

TeraTermの起動：マイコンとの通信

●起動時に接続先を選択する

●背面のCOMポート（COM1）を使用する場合

Tera Term: 新しい接続

☐ TCP/IP ホスト(O): myhost.example.com

TCPポート#(P): 23 プロトコル(L): UNSPEC

☒ Telnet

☒ シリアル(S) ポート(R): COM1: 通信ポート (COM1)

OK キャンセル ヘルプ(H)

シリアルポートを
選択する

COM1を選択する
(初期状態)

●USBーシリアル変換ケーブルを使用する場合

Tera Term: 新しい接続

☐ TCP/IP ホスト(O): myhost.example.com

TCPポート#(P): 23 プロトコル(L): UNSPEC

☒ Telnet

☒ シリアル(S) ポート(R): COM4: Prolific USB-to-Serial Comm...

OK キャンセル ヘルプ(H)

シリアルポートを
選択する

COM4: Prolific USB...を
選択する

ポート番号はケーブルの
接続先によって異なる